

令和6年度 事業計画

【基本方針】

人口減少、少子高齢化が進展する我が国の高齢化率はすでに29.1%に達しており、新潟県では34.0%と前年より0.3ポイント増加し、全国より4.9ポイント高く、早いペースで高齢化が進んでおります。人生100年時代を迎えた今、だれもが健康で生きがいを持ち、生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。高齢者が、培ってきた経験や知識を十分に発揮できる環境が不可欠であり、人手不足分野等での就業機会の開拓・マッチング機能や地域ごとの特色や実情を踏まえた積極的な取組の強化など、シルバー人材センターの果たす役割は一層大きなものになっています。

コロナ感染症については、感染症法上5類へと移行となりましたが、高齢者・基礎疾患をお持ちの方の危険性は今もまだ続いており、コロナ禍後のセンターの対応・対策は、安全かつ効果的に参加できるような事業展開が求められ、今後も感染防止策など状況によりの確に対応していく必要があります。

こうした中、シルバー人材センターは就業を通じて高齢者に居場所と出番を作り出すとともに、健康の維持にも寄与することが使命であり存在意義であると考えております。今後も、地域に密着した仕事を提供し、高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るなど、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、一丸となって事業推進に取り組み、地域社会への貢献・期待に応えるよう努めてまいります。

当センターの昨今の実績は、契約金額については、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度から減少となっておりますが、配分金・事務費の見直しにより若干の増加に転じたところであります。一方、会員数については、目標としていたコロナ禍前の令和元年度の水準に回復させるまでには至りませんでした。当センターの安定的な財源の確保・事業運営を図るためには、「就業機会の拡大」及び「会員の拡大」が最重要課題であります。

令和6年度は、第4期中期三か年計画の2年度目となります。中期事業計画に基づき高齢者の受け皿としての機能を十分に果たし、「社会の支え手」を実践できるよう、シルバー人材センター事業の意義、役割について、改めて再認識

する機会を設けながら、会員の増強及び就業開拓に取り組み、センターの発展に向け着実な前進を目指してまいります。

会員の皆様はじめ、五泉市行政、関係機関各位のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【事業実施計画】

(1) 会員の増強

会員目標 680名

入会促進にむけた加入情報の提供に努めます。

- ・ 入会説明会（月2回） 開催日、開催場所の周知
- ・ 会報紙やホームページ・ポスターの活用を図る。
- ・ 会員による加入促進（普及啓発運動の活用と推進）

(2) 就業拡大と適正就業

就業開拓活動の促進（役員による積極的な企業訪問）

派遣事業の取り組み

ホームページの活用による就業開拓の推進

(3) 組織の活性化

組織強化の推進（会員、班長、地域担当役員の連携）

女性役員比率の向上

(4) 事故防止と健康管理

安全意識の高揚と事故再発防止策の確立

- ・ 安全パトロール
- ・ 安全講習会
- ・ 五泉市健康診断の受診の勧奨による健康管理